

第 707 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

B S Nニュース ゆうなびスペシャル

「東より来たる夢」

<放送日時>令和 7 年 5 月 10 日（土）16:30～17:00 放送

令和 7 年 5 月 29 日

BSn新潟放送

第 707 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 7 年 5 月 29 日 (木) 午前 11:00~

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	馬 場 省 吾	副委員長	佐 藤 元
委 員	高 橋 信	委 員	渡 邇 信 子
委 員	太 田 勇 二	委 員	石 坂 智惠美

○審議番組事前レポート提出者

委 員	大 橋 未来子	委 員	馬 場 幸 夫
委 員	三井田 由 香		

○放送事業者側出席者

社 長	島 田 好 久	常務取締役	五 十 巍 幹 史
編成局長	島 田 讓		

<説明員> 報道制作局報道部 横山風花

事務局 金 山 英 功 (編成局テレビ編成部部長)

4. 議 題

1 報告事項 令和 7 年 6 月の番組について (各担当)

2 審議事項 テレビ番組

B S N ニュース ゆうなびスペシャル 「東より来たる夢」
(放送日時 : 令和 7 年 5 月 10 日 (土) 16:30~17:00 放送)

5. 議事の概要

島田社長のあいさつに続き、各担当からの 6 月度番組報告に続いて、
テレビ番組 B S N ニュース ゆうなびスペシャル 「東より来たる夢」
(令和 7 年 5 月 10 日放送) についての審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

○30分の中にストーリーが詰まっていた。様々な切り口がある今回のストーリーに着眼したきっかけは？

○ほっこりできる番組であり、地域を応援したいという思いを体現した番組だった。

○ナレーションが上手。

○（東日本大震災の）被害の甚大さと、しかしそれがきっかけで結婚したストーリーも人間の絆が生んだものなのだろう。

○互いの味（2人とも実家が味噌蔵）を尊重し合う姿に、夫婦の愛情を感じた。

○BGM、ナレーション・・・抑揚がないシンプルな作りは完成度が高かった。

○導入部分ではご夫婦の関係性がわからず、初見の視聴者は混乱するのでは？

○「古いものの中に新しいものがある」「変わりながら、変わらずにいる」強く印象に残った。

○和釜を復活させる為にクラウドファンディングを利用したり、伝統にこだわりながらも変えるところは変えていく二人の真面目で一生懸命な姿に惹かれた。

○和釜製法は味噌作りで元々行われている製法で、メジャーなのか？ネットで調べても出て来なかつた。

○地産地消という食育目線でも見ることができる番組だった。

～新潟放送 報道制作局報道部 横山風花より～

様々な視点からのご意見・ご感想をいただきありがとうございました。主人公である夫婦の人生ドラマや言葉、表情など細かな部分にも心を打たれたというコメントをいただき、私自身が強く惹かれた部分や、番組を通して伝えたかったことを届けることができたのかなとホッとしました。また、他の食品産業や工芸の分野においても「伝統を守り続けること」は共通の課題だとの声もあり、2人だけの物語ではなく普遍的なテーマであると改めて感じました。今回の番組制作の経験といたいたご意見を糧に、今後のより良い制作につなげられるよう励みます。

【文責：番組審議会事務局】